



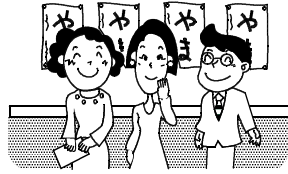
# 校長室だより



第28号 平成30年11月6日(火)  
聖心ウルスラ学園聡明中学校・高等部

## 【 来週は参観日 】

保護者が、自分の目で学校における子息の状況を確認することのできる、参観日が、下記の計画で11月14日(水)に実施されます。



- 日程
- 授業参観 13:30~14:20
- SHR 14:25~14:35
- 学級懇談 14:40~
- 〈高2のみ〉
- 修学旅行説明会 14:40~
- 授業計画

学年	中1	中2	中3	高1	高2	高3
教科	社会	理科	理科	HR	数学	古典
授業者	石井	桑山	森	野間	岩本・吉田	大本
場所	中1教室	中2教室	中3教室	高1教室	文系は特A	高3教室

保護者と学級担任が、心を通わすことのできる学期1回の機会ですので、どうかゆくりと懇談いただけますと幸いです。

特に、高校2年生は、1か月後に修学旅行が控えているため、JTBとの最終の打合せ会となりますので、よろしくお願い致します。

## 【 生徒会が代表してお渡ししました 】

**集めた益金を市社協に寄付**

赤い羽根共同募金  
聡明中学校・高等部 延期



この日は、同協議会地 たちへお届けします。あ 城福祉課地域支援係の山 田昭典さんが来校。生徒 会会長の日高諒太君が お礼を述べた。 「人の優しさや温かさに 触れ、素晴らしい体験が できました」と感謝を述 べた。 山田さんは、同副会長 の原田俊哉君から寄付を 受け取り「困っている人 願いします」と話した。

延岡市の聡明中学校・高等部(山内俊哉校長)は1日、先月27日に市内6カ所を集めた赤い羽根共同募金13万5492円を市社会福祉協議会に寄付した。募金活動は、ボランティア精神を育むことなどを目的に創立以来行ってきた行事。同協議会の協力で実施した。

(夕刊デイリーの記事より)

## 【 家庭教育20の提言 】

その20 父親・母親の役割について、お互いに理解し合ひましょう

父親と母親では、それぞれ性差による役割の分担があるといわれます。

例えば、母親は、地下茎が根としての役割として考えてください。一生にわたって人間を形成していくための栄養を吸収する力、受容性・感受性を育てる働きをしているといわれます。

それに対して、父親は、大木の幹であり、直接風雨にうたれ傷つきながらも立ちはだかり、木を守っていく役割でしょうか。子どもが人生の岐路に立ったとき、的確に方向を示唆し、指示できるたくましが要求される存在になって欲しいと考えます。

こうした性差をお互いがしっかりと理解し、父親・母親の立場を認め、信頼し合いながら、子育てを行って欲しいと願います。

以前にもお伝えしましたが、特別のご事情やご不幸で、両親が揃わないご家庭にありましては、男女の違いについて意図的に子どもさんにお話しいただければ幸いです。

## 【 家族の週間 】11月11日(日)~24日(土)

平成30年4月27日に、内閣府特命担当大臣より下記の趣旨が発表されました。

子供と子育てを応援する社会の実現のためには、子供を大切に、社会全体で子育てを支え、個人の希望がかなえられるバランスの取れた総合的な子育て支援を推進していく必要がある。

これにより、11月18日(日)を家族の日、11月11日(日)~24日(土)までが家族の週間と定められました。趣旨をご理解され、意図的に家族の絆を高めていただけますと幸いです。

## 【 今後の主な行事 】

月日	行事内容
11/7(水)	県英語テスト(S1)
11/10(土)	聡明プレテスト
11/11~24	家族の週間
11/14(水)	授業参観(5限) 学級懇談 修学旅行説明会(S5)